

(令和6年10月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水 産 物 全 般	10月の総入荷量は、さけ、さわら等の水揚げ量が減少したことから前年同月比で8%下回り、総取扱金額はちりめん等の加工水産物の需要が減少したことから前年同月比で5%下回った。 11月は、たらが美味しい季節を迎える。この時期のたらは、身が厚く、脂が少なく淡泊ながらも濃厚な風味がある。焼魚をはじめムニエルやフライ、鍋など様々な食べ方で旬を味わってほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は4%上回った。 品目別には、はまち（天然）、さわらの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。びんちょう、するめいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は9%上回った。 品目別には、冷さけ、冷えびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷ます、冷まあじの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で12%下回り、単価はちりめん、塩さば等の需要の減少から前年同月並みとなった。 品目別には、塩さんま、丸干ししゃもの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。かまあげの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４％下回り、単価は中小型中心の入荷であったことから３％下回った。
さ ば	長崎、韓国、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１２％上回り、単価は良品物が入荷が増加したことから１１％上回った。
さ け	北海道、ノルウェーで水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で９％下回り、単価は１１％上回った。
さ ん ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は水揚げ量の増加により前年同月比で１２７％上回り、単価は２１％下回った。
あ ま だ い	山口、長崎、和歌山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなり、単価は中型中心の入荷であったことから４％下回った。
か ま す	宮城、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１３％上回り、単価は良品物が入荷が増加したことから前年同月並みとなった。
太 物	総入荷量は前年同月比で９％下回り、単価は１４％上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で４％下回り、単価は２１％上回った。
冷 さ け	入荷量は前年同月比で１２％下回り、単価は１１％上回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で７％下回り、単価は７％上回った。
い く ら	入荷量は前年同月比で３８％上回り、単価は需要の増加により２１％上回った。